



Mint Club

ミントクラブ

造幣局



「造幣局ホームページのご紹介」

造幣局では、造幣事業の紹介を始め、各地でのイベントの開催やそれに伴う貨幣セットの販売など新しい情報をいち早くホームページでお知らせしています。

また、造幣博物館の収蔵品の紹介や貨幣に関する疑問・質問にお答えするQ&Aなど皆様に関心を持っていただけるページ作りに努めておりますので是非一度ご覧ください。

造幣局ホームページ <http://www.mint.go.jp/>



ここをクリックしてください

☐に✓をしてください

メールマガジンサービス

新しい貨幣セットの販売開始やイベントの開催など造幣局のニュースをメールでお届けいたします。ホームページの「ご意見・ご感想・メールマガジン」のページのアンケート用紙にお客様のメールアドレスと「メールマガジン希望」にチェックを入れて送信してください。

オンラインショップで貨幣セット、金属工芸品をご購入いただけます。是非ご利用ください。

貨幣のできるまでを体感できる...

造幣局工場見学のご案内

造幣局では、工場見学を行っています。貨幣工場に見学用の廊下を設け、ガイドが説明しながらご案内していますので、是非一度お越しください。



申込方法	予約制となっております。 2か月前の月初めより10日前までにお電話にてお申込ください。
申込先	〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局広報室事業案内係 TEL.06-6351-6150 FAX.06-6351-5481 *申込み受付は、午前9時からです。
見学日	月～金曜日（祝日及び年末年始は除きます。このほか、都合により見学出来ない場合があります。）
見学時間	午前 9:00 10:00 10:30 午後 1:00 1:30 2:30 所要時間 約1時間30分
見学人員	小学生 約120名まで 大人 約100名まで
見学料 その他	無料となっております。 構内での喫煙、飲食はお断りしています。

*工場見学は、支局においても行っています。詳細については各支局に、お気軽にお問い合わせください。

東京支局文書広報係 03-3987-3153

広島支局文書広報係 082-922-1597

構内のミントショップで貨幣セットや金属工芸品を販売しています。見学後は是非お立ち寄りください。

第134次製造貨幣大試験が執行される

製造貨幣大試験とは、貨幣の量目が所定の公差（法定量目との許容誤差）内にあるかどうかを検査する試験のことで、通貨に対する信認を維持するという目的から、毎年一回財務大臣が執行官となって行われています。

製造貨幣大試験の対象貨幣は、平成17年度中に製造された貨幣です。また、昨年度の大試験以降に製造された記念貨幣（2005年日本国際博覧会記念1,000円銀貨幣、500円ニッケル黄銅貨幣及び中部国際空港開港記念500円銀貨幣）も試験対象となります。

今回の大試験により、量目が公正であることが確認されました。



“1円アルミニウム貨幣誕生50周年”

Japan Mint Collection ～造幣東京フェア2005～

平成17年10月8日（土）から10日（月）までの3日間、東京支局構内を会場として～造幣東京フェア2005～を開催いたしました。

開催初日は、地元西巣鴨中学校吹奏楽部の皆様による演奏を皮切りにオープニングセレモニーを行うとともに、テープカットでは、造幣局製品をご愛用いただいている地元豊島区のお客様のほか西巣鴨中学校吹奏楽部代表者にもご協力をいただきました。

今回は、1円アルミニウム貨幣が誕生して50周年となることから、常設展示に加え、1円アルミニウム貨幣が誕生した背景や当時の物価などを実物の展示やパネルをまじえ、様々な角度から紹介した特別展示を行うとともに、プルーフ貨幣製造工程の実際の稼働状況の見学（初日のみ）や七宝体験、化学実験、七宝体験で作ったペンダントへのインシヤル打刻といったコーナーを設け、多くの皆様に楽しんでいただきました。

また、期間中、記念貨幣セットや1円アルミニウム貨幣誕生50周年2005プルーフ貨幣セットの販売も行いました。

フェア期間中は、3日間とも天候には恵まれませんでした。ご家族連れやカップルの方など約5,500人の皆様にご来場いただき昨年を約2,000人上回る結果となりました。誠にありがとうございました。

皆様と直接ふれあうことが出来るこのような機会を、今後も行いたいと考えていますのでよろしくお願いします。



テープカット



1円アルミニウム貨幣にまつわるパネル紹介



プルーフ貨幣製造工程の見学



七宝体験コーナー

UFJ銀行 貨幣資料館

今年3月発刊のミントクラブ春号で尼崎信用金庫の「世界の貯金箱博物館」を紹介させていただきましたが、今回は、日本及び世界各国の紀元前からの貨幣が展示されているUFJ銀行貨幣資料館を工藤館長にご紹介いただきました。

名古屋市中心部栄（さかえ）のメインストリート広小路通沿いのUFJ銀行本店の並びに、5階建ての石造の円柱を持ったクラシックなビルが目を行っています。これがUFJ銀行貨幣資料館です。この建物は、昭和元年（1926）に竣工した名古屋を代表する戦前の貴重な銀行建築物で、名古屋大空襲の戦火から辛うじて難を逃れ、現在では名古屋市都市景観重要建築物に指定されています。



UFJ銀行 貨幣資料館
工藤 洋久館長



UFJ銀行貨幣資料館

貨幣資料館は、このビルの1階を使用しており、展示面積は約450平方メートル。館内には、約1万点の世界の貨幣と紙幣類を関係資料とともに展示しています。

国内にある貨幣専門展示施設を代表する、造幣局の造幣博物館、印刷局の印刷局記念館、日本銀行貨幣博物館とは、設立の趣旨を異にした民間銀行の運営による展示総量日本一の貨幣資料館です。現在では年間3万人の方々が訪れ、学校見学は約250校が利用しています。

館内に入ると、最初に二条城の御金蔵で使われた由緒がある「万両箱」が「金のなる木」とともに皆様をお出迎え。その次は、日本最大の両替屋店先の復元モデルルームが歴史の世界へとご案内します。



資料館内

日本の貨幣は、奈良の飛鳥池遺跡から出土した富本銭（レプリカ）から現代の記念貨幣まで、外国は古代ギリシャ・古代中国から現代までを系統的に展示しています。

当資料館で造幣局と関係が深い資料の筆頭に、「造幣局瀬戸出張所」の看板があります。

これは、第二次世界大戦中金属物資の不足から貨幣を「陶器」で生産していた時の工場に掲げられていた看板です。当時は有田・瀬戸・京都の陶磁器工場を造幣局の協力工場に指定し分散生産しており、瀬戸の工場がいち早く量産体制に入っていました。せっかくストック段階に入った「陶貨」も終戦により、陽の目を見ることなく処分された経緯を物語っています。

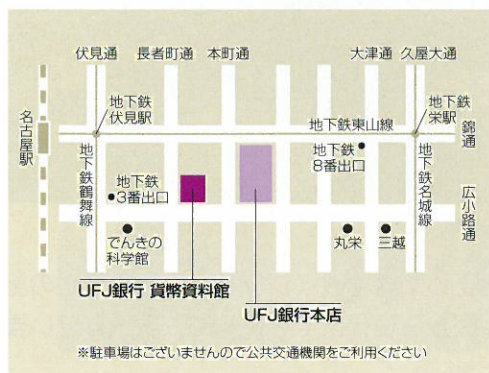
また、館内の企画展コーナーでは11月25日まで独立行政法人国立印刷局と共催で、特別展「新しいお札のひみつ」を開催しています。この企画は、昨年11月1日に改札された新銀行券について、その改札の背景や特徴・印刷技術・偽造防止技術などを国立印刷局の門外不出の資料類を含めてわかりやすく紹介しています。

特にお札の肖像に使用されており、民間では製造できない「白黒すかし」や「深凹版印刷技術」などは、さまざまな作品とともに実際に手で触れてその感触を実感していただいています。また、日本銀行名古屋支店の特別協力により、「お札のリサイクル」についての情報やリサイクル製品の紹介コーナーも設けています。

楽しめる企画として、「持てますか？ 1億円」「お札の身長計・体重計」やさまざまなお札グッズも集めてみました。

UFJ銀行貨幣資料館は、中京地域を代表するお金の資料館です。機会があればぜひお出かけください。

周辺地図



- 入館料：無料
(団体見学の方は事前にご連絡下さい)
- 開館時間：平日9:00～16:00(入館は15:30まで)
- 休館日：土・日・祝日(銀行窓口休業日)
- 交通：地下鉄伏見駅3番出口徒歩4分
地下鉄栄駅8番出口徒歩6分
- 所在地：名古屋市中区錦2丁目20番25号
〒460-8660
TEL. (052)211-1111(代)
- ホームページ：<http://www.ufjbank.co.jp/>



看板

造幣博物館所蔵・外国章牌紹介 15



A | B



A. 攝政太后陛下マリア・クリスティイナ造幣局行啓記念牌、表。青銅。直径50.2mm。重量58.76 g。明るい黄褐色煮込仕上。此の光澤のある明るい橙黄褐色の仕上げは十九世紀スペイン造幣局の獨特のものである。

二段覆輪にマリア・クリスティイナの右向横顔肖像。「MARIA CRISTINA」の文字。首の下に「B. MAURA」の署名。原型彫刻はBartolome Maura Muntaner。此の肖像は柔かくデリケートでしかもクッキリしてゐて上手い。Mauraはスペイン造幣局の主席彫刻官であり、かつ銅版畫家でもあり、マリア・クリスティイナの正面からの美しい銅版畫も残してゐる。

此の章牌は同じ極印で金のものも製作された。

Maria Cristina (1856～1929) はオーストリア大公カルル・フェルディナントの娘。1879年スペイン國王アルフォンソ十二世の皇后となり、1885年アルフォンソ十二世の死により息子アルフォンソ十三世が成年に達するまで攝政(1885～1902)を務めたのである。

B. 全左、裏。二段覆輪。「12 DE FEBRERO DE 1894. RECUERDO DE LA VISITA DE S.M.LA REINA REGENTE Á LA FÁBRICA NACIONAL DE LA MONEDA Y TIMBRE (1894年二月十二日、攝政太后陛下の造幣局行啓を記念して)」の文字。recuerdoは記念、想出、S.M.はSu Majestad(陛下)の略、Reina Regenteは攝政太后、Fábrica Nacional de la Moneda y Timbreはスペイン造幣局の正式名稱である。

歴代の國王、女王、皇太子は必ず造幣局を訪れてをり、その都度行幸啓の記念メダルが発行されてゐる。

(元工藝管理官 松岡隆範 記)

(本稿は、筆者の意向を尊重して筆者の表記をそのまま掲載しています。)

平成18年1月～3月の貨幣セット販売予定

販売区分	種 類	販売価格	受付開始予定時期
通信販売	平成18年銘通常プルーフセット(年銘板有)	7,500円	平成18年2月上旬頃
	同 上 (年銘板無)	7,350円	
	平成18年銘ミントセット	1,700円	
通年販売	平成18年銘 ジャパンセット	1,900円	平成18年2月上旬頃から造幣局ミントショップ、インターネットで販売。
	平成18年銘 記念日セット	2,000円	
	平成18年銘 ペーパーウェイト	3,900円	

平成18年銘ミントセットについて

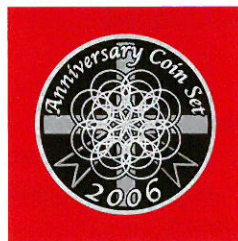
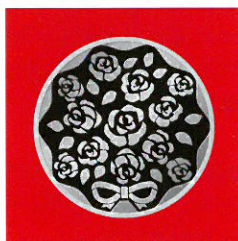
本セットは、昭和44年から昭和47年まで通常貨幣セットの名称で海外販売向けに販売を開始し、昭和50年から国内向けに販売を開始しました。

以後毎年販売し多くの皆様からご愛顧賜っています。

本セットの販売は、新しい年銘の貨幣を早く入手したいという皆様のご要望にお応えするため、従来の受付時期を早めて2月に開始することとしました。

通常プルーフ貨幣セットと同様に今後ともご愛顧のほどよろしくお願いします。

平成18年銘の記念日セット



記念日セットに組み込まれているメダル

お知らせ

① 平成17年銘の記念日セット、ペーパーウェイトについては、若干の在庫がございますので、ご希望がございましたら、お客様センター（06-6351-2626）へお問合せ願います。

② 前号（2005年秋号）でご案内しました箔クラッド技術を応用した金属工芸品として、世界遺産（知床）の飾り額を来年2月頃にご案内する予定にしておりますので、よろしくお願いします。

③ 次回のミントクラブは、平成18年3月末頃の発行予定です。

1円アルミニウム貨幣誕生50周年記念メダルの販売のお知らせ

現行の1円アルミニウム貨幣が昭和30年（1955年）に誕生してから、平成17年が50周年になるのを記念し、白金及び銀メダルを販売することとしました。

なお、白金メダルは、希少性の高い貴金属を用いて製造したメダルです。

白金及び銀メダルの表のデザインは共通で、1円アルミニウム貨幣の表の模様を用いられている若木を中心に、50年とこれからも成長する日本の発展を願い、勢いよく伸びていく木に、50周年の5にちなんで成長に必要な「水」「空気」「光」「土」「愛」をイメージした5人の妖精を配しています。

白金メダルの裏のデザインは、昭和30年銘の1円貨幣の表・裏の模様を潜像を用いて表現しています。銀メダルの裏のデザインは、50周年を祝う5本のストライプの入ったリボンの中に昭和30年銘及び平成17年銘の1円貨幣を配しています。

皆様に馴染みの深い1円アルミニウム貨幣の誕生50周年を記念しましたメダルを、是非ご愛蔵いただきたいと思います。

白金メダル

銀メダル



※写真はイメージ図で商品とは多少異なります。なお裏表紙に原寸大のイメージ図を掲載しています。

仕 様	純 白 金	純 銀
素 材	純 白 金	純 銀
直 径	35mm	60mm
重 さ	約50g	約160g
厚 さ	約2.5mm	約5.5mm
販売価格	300,000円(税・送料込み)	15,000円(税・送料込み)
販売予定数	300個 お申し込み多数の場合は抽選となります。なお、申込み受付はお一人様1個限りとさせていただきます。	3,000個
その他	プルーフ仕上げ、ホールマーク入り・ケース付き	銀いぶし仕上げ、ホールマーク入り・ケース付き

申込み要領

- ・お申込みは、同封の申込ハガキに必要事項をご記入のうえ、12月2日（金）までにお願います。（消印有効）
- ・白金メダルが抽選となった場合は、12月中旬頃より造幣局発行の払込用紙を順次発送いたしますので、お届けは12月下旬以降の予定となります。
- ・銀メダルについては、12月上旬頃から造幣局発行の払込用紙を順次発送いたしますので、お届けは12月中旬以降となります。なお、申込の状況によっては、商品のお届けが1月下旬以降となる場合があります。

ISO9001取得



JQA-QM9665

発行所	独立行政法人 造幣局
	〒530-0043 大阪市北区天満1丁目1番79号
電 話	06(6351)6928
造幣局ホームページ	http://www.mint.go.jp/
編集兼発行	事業部販売事業課顧客サービス室
	平成17年11月15日発行（第15号）

このミントクラブはエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています



白金メダル



銀メダル

このメダルの販売要領は10ページに記載しています。

Japan Mint